

令和5年度 年間授業計画

教科：家庭 科目：家庭総合 単位数：2

対象学年：第2学年

使用教材	教科書：	家庭総合 自立・共生・創造（東京書籍）
	補助教材：	最新 生活ハンドブック 資料&成分表（第一学習社）

教科（ 家庭 ）の目標

【知識及び技能】	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目（ 家庭総合 ）の目標

【知識及び技能】	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	家族や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域生活の充実に向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期	単元 生涯を見通す	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	2
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解する。	自分らしい生き方	人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察する。	教科書・副教材等	生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組む。	調べ学習等	生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。				
	単元 人生をつくる	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	家族・家庭の機能と家族関係について理解する。	家族・家庭、これからの家庭生活と社会	家族・家庭の機能と家族関係について理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
男女が協力して家族の一員としての役割を果たし、家庭を築くことの重要性について考察する。	教科書・副教材等	男女が協力して家族の一員としての役割を果たし、家庭を築くことの重要性について考察している。					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
青年期の自立と家族・家庭及び社会について、課題の解決に主体的に取り組む。	調べ学習等	青年期の自立と家族・家庭及び社会について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。					
単元 衣生活をつくる	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	18	
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
衣生活を取り巻く課題など、住まいと人との関わりについて理解する。	被服の役割、入手、管理、製作、文化と知恵	衣生活を取り巻く課題など、被服と人との関わりについて理解している。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
主体的に衣生活を営むことができるよう、ライフステージと住環境に応じた住居の計画について考察する。	教科書・副教材等	目的や個性に応じた健康で快適な着装について考察している。					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
住生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組む。	調べ学習等	衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。					
定期考査（期末考査）/返却と解説				○	○	○	2

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数	
2 学 期	単元	経済生活を営む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					
	知識及び技能	指導事項	知識・技能					
		消費生活の現状と課題や、生活における経済と社会との関わりについて理解する。	購入と支払い、消費者の権利と責任、生涯の経済生活、家計のマネジメント	消費生活の現状と課題や、生活における経済と社会との関わりについて理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
		自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動できるよう、責任ある消費について考察する。	教科書・副教材等	自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動できるよう、責任ある消費について考察している。	○	○	○	10
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
		生活における経済の計画、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組む。	調べ学習等	生活における経済の計画、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。				
	単元	住生活をつくる	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					
	知識及び技能	指導事項	知識・技能					
		住生活を取り巻く課題など、住まいと人との関わりについて理解する。	住生活の要素と機能、安全で快適な住生活、文化と知恵	住生活を取り巻く課題など、住まいと人との関わりについて理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現						
	主体的に住生活を営むことができるよう、ライフステージと住環境に応じた住居の計画について考察する。	教科書・副教材等	主体的に住生活を営むことができるよう、ライフステージと住環境に応じた住居の計画について考察している。	○	○	○	10	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度						
	住生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組む。	調べ学習等	住生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。					
定期考査（期末考査）/返却と解説				○	○	○	2	

令和5年度 年間授業計画 科目（ 家庭総合 ）

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数				
3 学 期	単元	超高齢社会を共に生きる	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。			10				
	知識及び技能	指導事項	知識・技能	○	○	○					
	高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題について理解する。	超高齢・大衆長寿社会、高齢期の心身の特徴、高齢者の自立	高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題について理解している。								
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現								
	高齢者の自立生活を支えるために、心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わり方について考察する。	教科書・副教材等	高齢者の自立生活を支えるために、心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わり方について考察している。								
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度								
	高齢者との関わりと福祉について、課題の解決に主体的に取り組む。	調べ学習等	高齢者との関わりと福祉について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。								
	単元	共に生き、共に支える	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。			6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能					○	○	○	
	生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解する。	生活と福祉、社会保障	生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。								
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現									
家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもち、様々な人々との関わり方について考察する。	教科書・副教材等	家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもち、様々な人々との関わり方について考察している。									
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度									
共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組む。	調べ学習等	共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。									
定期考査（期末考査）/選択と解説			○	○	○	2					
合計							70				